



懐かしの名曲 思い出に浸って

5月19日(日)、アデリア総合体育文化センターで東京大衆歌謡楽団公演が行われました。

「東京ラブソディ」「月がとっても青いから」など古き良き昭和の流行歌が披露され、満員の会場はまるで過去へタイムスリップしたかのようでした。

観客たちは青春の頃に口ずさんだ名曲を懐かしみ、一曲終わるごとに大きな拍手がわき起こっていました。



NEXT ステージへ期待抱いて

5月18日(土)、市役所2階のレストランさくらん坊で「未来寄合 NEXT カフェ」が開催されました。

未来寄合NEXTカフェは、地域のあり方を考える次のステージへ向けて、小学校区を越えて交流を行う場として開催しました。

参加した人たちは、各自が話したいテーマを紙に書いてから、テーブルに分かれて話し合いをしました。区の運営方法や活動の拠点づくりなど、さまざまなテーマで活発な話し合いが行われました。



どんな味がするのかな？

5月24日(金)、北島町の畑で、認定こども園岩倉北幼稚園の園児による「ちっチャイ菜」の収穫体験が行われました。農家さんの「ちっチャイ菜を知っていますか？」の質問に元気よく「はい！」と手をあげる子どもたち。農家さんが刃物を使って収穫し、園児たちは一人ずつ並んでビニール袋に「ちっチャイ菜」を入れてもらっていました。

持ち帰った「ちっチャイ菜」はどんな料理になったのでしょうか。



非日常ライブへようこそ

5月26日(日)、地域の「お寺」を会場にした音楽ライブと縁日型マルシェの地域密着イベント「寺おん×縁日」が行われました。

今年は大地町の正起寺を舞台に岩倉総合高校の生徒や、地域で活動しているミュージシャンが出演し会場を盛り上げました。マルシェでは飲食、雑貨、アクセサリーなどの店が並び訪れた人は買い物を楽しみました。お寺という普段は静かな空間がこの日は賑やかな非日常を楽しめる空間になりました。

